ユニバーサルコミュニケーション分科会の活動計画

活動方針

- 研究成果発信の推進
- 共同研究のプロモーション
- 外部資金獲得に向けたプロジェクト提案
- 人材育成

活動内容

- ＷＧ，テーマの柔軟な設定，見直し
- ＷＧ参加者の権利，義務の明確化（別紙参照）

活動スケジュール

Ｈ１８年度		Ｈ１９年度		Ｈ２０年度		
9月	11月	5月	9月	5月		
△ 第1回 分科会	△ 協議会 シンポジウム	△ 第2回 分科会	△ 外部資金応募	△ 第3回 分科会	←→ 成果発表 イベント	△ 第4回 分科会

ユニバーサルコミュニケーション分科会の活動体制

ユニバーサルコミュニケーション分科会の構成

分科会リーダー： 西田豊明（京大）

参加メンバ： 企業20社、大学13者、公共団体3者
（随時募集中）

WG

・言語コミュニケーションWG（主査：池野篤司（沖電気））
・知識処理システム準備WG（主査：江本浩（ＮＩＣＴ））

ユニバーサル＆ロボットシティ専門委員会

専門委員会総括： 萩田紀博（ＡＴＲ）

・オープンプラットフォームWG（主査：土井美和子(東芝)）
・生活支援型コミュニケーションWG（主査：山田敬嗣（ＮＥＣ））
・技能伝達型ロボットWG（主査：黒田知宏（京大））
・ホームネットワークWG（主査：丹康雄（北陸先端大））

(別紙)

オープンラボ利用者の権利、義務、メリット

● 権利

オープンラボ施設、機器、ＪＧＮⅡの利用
(最先端のシステムを整備、利用料は必要)

● 義務

活動報告書の作成・提出

● メリット

・分科会、ワーキング組織への参加 (情報、人的交流)
・成果の発信 (シンポジウム、公開実証実験、Web)
・外部研究資金獲得の支援
・人材育成 (けいはんな大学院・研究所連携利用など)